

あげおのできごと
“ほっと”にお届け!

あげたて! NEWS



1 アッピーとまゆみちゃんの食育に関する話 2 野菜手ばかりに挑戦する島村市長 3 お菓子を薬に見立てた調剤体験は子どもたちに大人気 4 ボールを使った親子体操



健康の大切さを再認識

上尾市健康まつり

7月5日、東・西保健センターで健康まつりが開催されました。展示や各種体験コーナーを通して健康への意識を高められるこのイベントに、多くの家族連れなどが来場しました。

オープニングセレモニーでは、島村市長が「野菜手ばかり」に挑戦。これは1日に必要な350gの野菜を、はかりの目盛りを見ずに当てる体験コーナーの一つです。結果は32gでわずかな違いがあったものの会場は大いに沸きました。

親子体操、調剤体験、健康相談やピザ作りなど各コーナーも賑わい、参加者は楽しみながらも健康の大切さを再認識できた1日になりました。



真剣なまなざしでの的を狙う参加者たち

「スポーツ吹矢」は本来、正確な腹式呼吸を習得するために始まったスポーツで、筒から矢を吹く前に、筒を両腕で掲げながら腹式呼吸をする一連の動作があります。

当日は367人の参加者が、緊張感を漂わせながらも、集中しての的を狙っていました。

的を狙って集中

スポーツ吹矢大会

6月29日、上尾市民体育館で「第1回スポーツ吹矢大会」が開催されました。



そろいのユニホームで、熱戦を繰り広げる子どもたち

子どもたちは、日ごろの練習の成果を発揮し、鋭い球を投げたり、素早く身をかわしたりしながらコート駆け回っていました。また2階の応援席からは、保護者や引率の先生などから熱い声援が飛んでいました。

練習の成果を発揮

小学生ドッジボール大会

7月6日、上尾市民体育館で「小学生ドッジボール大会」が開催されました。当日は、市内の小学5～6年生で編成された90チーム、1,230人の子どもたちが熱戦を繰り広げました。

◆「広報あげお」は、各支所・出張所、JR上尾駅・北上尾駅のほか市内の各公共施設、金融機関などに置いてあり、自由に持ち帰れます。

◆環境保全のため、市内の公共施設へのお出掛けは市内循環バス“ぐるっとくん”をご利用ください。